



佐賀女子短期大学「子育て支援センター」便り

令和4年10月号

でんでんむし



秋が深まり木々が紅葉する時季 10月です

カラフルな紅葉やイチョウは、赤や黄色や緑と鮮やかな秋を演出してくれます。秋の夜長には、七色の虫の声が様々なメロディーを演奏しており、まるでオーケストラのように響き渡っています。秋の深まり、そして「芸術の秋」を感じさせてくれますね。しかし、まだまだ暑さは続きますね。木陰に入ると少しばかり柔らかい風が感じられるようになりました。「残暑」という言葉が合うのでしょうか。過ごしやすい時期までもう一息。しっかりと休息、水分をとって、乗り切りましょう。



第1弾 特別講演会 泌尿器科医 講師：池田 稔 先生

日時 10月23日(日) 10:00~11:30

場所 児童センター あじさい 2F 多目的スペース



日本泌尿器科学会専門医、日本性機能学会専門医など泌尿器科医として有名な“池田 稔”先生に講演して頂きます。

演題は『こまっていますか？こどもの性(からだ)』です。「男の子・女の子の性がわからない」「子どもにどう伝えたらいいか知りたい」など、何でもご相談頂ける絶好のチャンスです。親子で、お友達で、みんなで一緒に学びましょう。ご参加お待ちしております。尚、12月10日(土)に特別講演会第2弾として、NHK「おかあさんといっしょ」の番組開発・コメンテーターやベネッセの子どもチャレンジの監修、しまじろうパペットの開発等に携われた”内田 伸子”先生の講演会を予定しています。

子育てワンポイントアドバイス

～季節の変わり目の赤ちゃんの体調不良対策は？～



大人も同じですが、特に季節の変わり目で気温が変化しやすい3～4月や9～11月の時期には、体温調節が得意ではない赤ちゃんも体調不良ちになりがちです。赤ちゃんからは暑い寒いをママに伝えられないので、こまめに赤ちゃんの様子を見て、体を拭いたり、服を着替えさせたり、室内の温度調節なども行ってください。また、赤ちゃんが体調不良にならないためには、ママ自身の体調管理も大切です。季節の変わり目には気温の激しい上下に自律神経が乱されて、頭痛やめまい、体のだるさを感じることもあります。できるだけ生活のリズムを整えて、栄養バランスを考えた食事を摂るようにしてください。また睡眠もとても重要です。赤ちゃんがいるとうまく睡眠がとりづらいものですが、パートナーにもサポートしてもらい、いつもより多めに睡眠をとるなど、ママの体調管理もしっかりしていきましょう。

～ 子育て支援センター「でんでんむしの9月のイベントから」～

第4回子育て講演会 15日(木)

テーマ:「発達的气になる」を考える

講師:佐賀女子短期大学 准教授 中山 政弘 先生



講演では「どんなところで 発達が気になる」と感じるのか「夫婦、祖父母の子育ては違うのが当たり前」「相談する」という柱でお話がありました。『言葉に反応しているのが大事』『方法より、目的を揃える』『話をすることに意味がある』という言葉が印象に残りました。



どんなところで「発達が気になる」と感じるのか

- 言葉が出てくる、出てこないが最初に気になるのか？
- 言葉に反応しているのかか大事
- 男女でも差がある
- 性格にもある
- 話をしないゆえと言って言葉を持っていないわけではない
- 今やっていることからの切り替え
- 活動と活動の切り替えがむずかしい
- 親としてはすぐに切り替えてくれた方がいいのか
- 親がやりたいことと子どもがやりたいことが違う

待ってあげるところ



今月のメニュー

6日 10:30～ 「でんでんカフェ」

13日 10:30～ 「赤ちゃん広場」

・テーマ:「保育園、認定こども園への就園にむけて」

※全ての講座、イベントで託児あります。



13日 14:30～ 「食育相談会」

・講師:佐賀女子短期大学 西原 由紀 先生

18日 10:30～ 「お誕生日おめでとう」

23日 10:00～ 「特別講演会」

・演題:「こまっていますか？こどもの性(からだ)」

・講師:泌尿器科医 池田 稔 先生

